

## 元6年担任の先生との再会に大喜び！算数・数学で小中連携！

9月6日(水)、数学科の山田涼子先生が授業を公開しました(1年6組)。本時は、『数当てゲームの秘密』を見つけ、その秘密が正しいことを、文字式を使って説明できることがねらいです。

また、本時の授業では、生徒一人ひとりにタブレットが手渡され、ロイロノートを使って、生徒が自分の考えを可視化したり、仲間と共有したりする等、令和4年度PPⅡの重点・具体的取組事項である「ICTの活用等による個別最適な学びの推進」にチャレンジしています。



はじめに好きな数を1つ思い浮かべてください。その数に5をたして、2倍して、4をひいて、2でわってください。その答えから、はじめに思った数をひいてください。どんな数になるのかな？

図1 本時の課題「数当てゲーム」

グループ活動では、まるで生徒が数当てゲームのマジシャンになったかのごとく、「同じ数をかけて割れば、はじめの数に近づくはず！」や、「最終的に、はじめの数の $x$ を引き算しないと文字は消えないね」などと、協働的に学ぶ姿が見られました。

また、普段は「問題に答える」側の生徒が「問題を作る」側になる探求的な活動を単元計画に位置づけて授業を実践することで、生徒は多様な見方や考え方を働かせ、これまでに学習した1次式の加減乗除の計算をフル活用する契機となっていました。

### 生徒インタビュー『今日の授業で何を学んだ？』

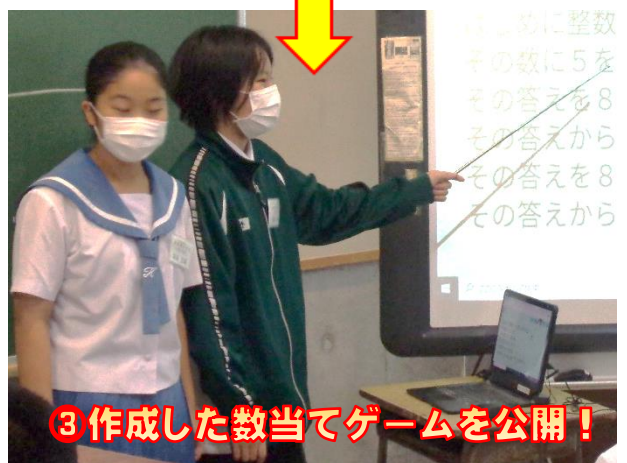
(Kさん) 友達と協力して、これまで勉強してきた計算を使って数当てゲームをつくることができたので楽しかった。



① 自力解決(1次式の計算)



② グループで数当てゲームを作成



③ 作成した数当てゲームを公開!

## 『小中9年間の学びの接続を踏まえた資質・能力の育成』 沖縄県教育庁義務教育課より

「中学校期における学力課題の改善」を目的に、本校の校区内小中学校の算数・数学科では、お互いの授業を参観することを通して、「小中の学びの接続を意識した授業改善にチャレンジしよう」と闘志を燃やし、教科を通した小中連携がスタートしました。

本日は、北丘小から與那嶺先生、南風原小から松茂良先生、他2名の先生がいらっしゃいました。

1年生は、お世話になった元6年担任の先生との久しぶりの再会に大喜び！いつも以上に授業が大盛り上がり！心身共に成長した姿を恩師に見せることができましたね(^^)!

【與那嶺先生のコメント】卒業から半年経っても、変わらずに一生懸命学習する子たちと会えて嬉しかったです。



小学校の先生方が数学の授業を参観

図2 小中連携を通して、小中9年間の学びの接続を踏まえた授業改善の充実を図る。